

# おしえて！ あなたのワザとアイデア

## 金網を活用したモグラ&ネズミ対策！

毎年、サツマイモの苗取りをしています。近年特にモグラのトンネルを利用したネズミによる種イモの食害に困っています。過去に網戸の網に種イモを入れて栽培したこともあります。ネズミに網を食いちぎられて失敗に終わりました。また、畝の周囲に幅30cmの水路を設けて畝を隔離しましたが、モグラもネズミも水に強く（泳ぐ）、これまた失敗に終わりました。そこで試行錯誤してたどりついたのは金網を利用したモグラ&ネズミ対策です。種イモのすぐ横までモグラが進入してきても、金網に守られている種イモは食害もなく元気に生育していますのでご紹介します。

### ワザのポイント

金網上部を少し土の上に出して埋めることで、モグラが金網内へ進入するのを防ぐこと。また、ネズミはモグラのトンネルを利用して作物を食害することから、とにかくモグラのトンネルを種イモの周りに作らせないこと。

### 用意するもの

モグラが進入することができないマス目の金網（ホームセンター等で購入）



全ての芋が元気に生育している



ネズミによる種イモの食害



金網の下にモグラの穴



金網の端を土の上に少し出すことでモグラの進入をシャットアウト



すずき としあき  
鈴木 敏明さん

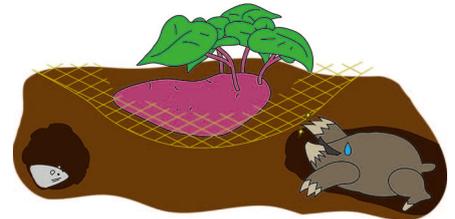
(大阪府交野市)

自然農法歴 10年  
栽培面積 200㎡ (畑)

交野自然農法同好会所属

### 金網の設置の仕方

- ①金網の幅を考慮して半円状に溝を掘る。
- ②金網を設置して土を埋め戻す。この時、金網の両端を土の上に少し出す。
- ③種イモを植え付けて完成です。



金網設置のイメージ図

## コツ・ワザ・アイデア 大募集！

このコーナーでは、菜園やプランター栽培をされている方々から、おいしい野菜を育てるコツ、たくさん穫るコツ、病虫獣害対策、簡単作業など、家庭菜園から生まれる様々なワザやアイデアを募集しています。まずは、技術普及課（0569-89-7643）までご一報ください。



# カゴを活用したモグラ対策！

おいしい野菜を一つでも多く収穫したいというのは菜園実施者の願いでもあります。

堆肥やボカシ肥で自然農法や有機農業を続けているとどこからとなくモグラがやってきて、いつしか菜園に住み着くようになったという方も少なくないと思います。確かにモグラは土を柔らかくしてくれたり、排水をよくしてくれたり、害虫に分類されるコガネムシの幼虫を食べてくれる菜園の協力者ですが、一方、大きく育った野菜たちが、ある日突然モグラに大きな穴を根元にあけられて野菜がしおれたり、また、一生懸命に育てた野菜をモグラの穴を利用したネズミに食べられるという被害も少なくありません。

共存の道を考えながらも、何とかモグラ害を防ぐことはできないかと、いろいろモグラ対策を考えましたがほとんど効果はなく、ふと100円ショップで購入できるカゴを利用する方法を思いつきました。予想以上にうまく対策できていますのでご紹介します。

## ワザのポイント

- ①カゴを設置して株元や根の周りにモグラを寄せつけないようにする。
- ②カゴの網目は、モグラが入れない大きさで野菜の根が通るサイズであること。
- ③モグラの力で壊れない強度のカゴであること。
- ④カゴの縁部分には土を厚く盛らないこと（モグラのカゴへの進入防止のため）。
- ⑤作物に合わせてカゴの深さを変えて使用すること。

## 用意するもの

- 栽培する野菜に合わせたカゴ(100円ショップで購入)
- ・浅いカゴ（タマネギ、ニンニクなど）
  - ・少し深いカゴ（キュウリ、キャベツ、オクラなど）
  - ・深いカゴ（サトイモ、ジャガイモなど）



さ た け と し し げ  
佐竹 利繁さん

(大阪府交野市)

自然農法歴 5年半

栽培面積 75㎡ (畑)

交野自然農法同好会所属



ネズミによる  
タマネギの食害

## カゴ栽培の仕方

- ①野菜を植え付ける位置にカゴのサイズに合わせて穴を掘り、カゴを設置する。
- ②カゴの縁が土に完全に埋まらないように、土を埋め戻す。
- ③野菜苗や種イモを植え付ける。
- ④イモ類はカゴごと引きあげて収穫する。

## いろいろな野菜の栽培例と土の中のイメージ



使用するカゴの例

カゴを設置した状態



ナス栽培



ハクサイ・キャベツ栽培



モグラ・ネズミの被害に  
遭わず収穫できた

サトイモ栽培（竹は土留めとして使用）

